

第13回 海外高校生による 日本語スピーチコンテスト 事業企画書



The 13th Japanese Speech Award Project Proposal

主催

特定非営利活動法人 エデュケーション ガーディアンシップ グループ

日本語スピーチコンテスト実行委員会

Education Guardianship Group (E.G.G.) / JSA Planning Committee

I. 事業の概要

1. 事業の趣旨

国際的な協力関係がとりわけ重要となっている今日において、その関係の基礎として最も大切なものは、民族間や文化間の相互理解であると思います。この考え方を基に、本事業では海外で日本語を学習している青少年を日本に招聘し、彼らと我が国の若者との交流プログラムを開催します。私たちは本事業を通じて、次代を担う若者たちが国境を越えた友情を育めるよう促すとともに、特に異文化交流において重要な「相手から学ぶ」ということの意義をそれぞれが理解することを目指しています。国内外の多くの若者に対して本事業への参加を呼びかけることにより、異文化交流や国際交流の重要性を広く社会に伝え、世界的な視野と国際的な感覚を有する人物をより多く育成することが本事業の趣旨であります。

また14年に渡る活動の成果から、本事業は世界各国の日本語学習者にとって学習の目標や動機付けのひとつとなってきました。彼らが、我が国と彼らの国との架け橋となり、将来それぞれの分野で活躍してくれることは大変価値のあることです。本事業がこの旨をもって、海外の青少年にとってより日本の文化や言語を理解する機会となることも同時に目標として掲げています。

2. 事業名称と概要

▽ 第13回海外高校生による日本語スピーチコンテスト / The 13th Japanese Speech Award

- ・海外16カ国(国と地域)にて日本語を学習している高校生が出場する、日本語のスピーチコンテスト国際大会

▽ 日本語イマージョンプログラム / Japanese Immersion Program

- ・コンテスト出場者と国内の青少年とが日本語を用いながら、現在社会の様々な問題を青少年の立場から学び、意見交換するプログラム。

▽ 日本青少年と海外青少年による異文化理解及び交流プログラム / Cross-Cultural Experience Program

- ・コンテスト出場者と国内の青少年とが様々な交流活動を通じて、それぞれの国や文化、彼ら自身のことを理解しあい、友情を育むことができるプログラム。

※上記プログラムの総称として「第12回海外高校生による日本語スピーチコンテスト」と呼称します。その略称を「JSA」もしくは「日本語スピーチコンテスト」とし、また「日本青少年と海外青少年による異文化理解及び交流プログラム」の略称を「異文化交流プログラム」とします。

3. 主催団体

特定非営利活動法人エデュケーション ガーディアンシップ グループ
(略称:NPO 法人 E.G.G, 英文表記: Education Guardianship Group(E.G.G.))
日本語スピーチコンテスト実行委員会(英文表記: JSA Planning Committee)

4. 開催期間

平成20年7月18日(金)～7月26日(土) 9日間

5. 参加国

アメリカ合衆国、インドネシア共和国、英国、オーストラリア連邦、カナダ、カンボジア王国、シンガポール共和国、大韓民国、中華人民共和国、上海、香港、ニュージーランド、ブラジル連邦共和国、ポーランド共和国、マレーシア、ロシア連邦およびNIS諸国 計16カ国(国と地域)

6. 招聘者について

a) 招聘者選考方法

平成19年9月から平成20年7月にかけて、現地協力機関により参加各国にて行われる「日本語スピーチコンテスト」等において、優勝もしくはそれに準じたものを一名ずつ主催団体が招聘する。

b) 参加資格

- (1) 日本語を母国語としない者
- (2) 日本滞在経験が6ヶ月を越えない者
- (3) 現地での高校生であること
- (4) 過去、本事業に招聘されたことの無い者
- (5) 両親とも日本人一世でないこと

7. 助成 (予定)

外務省所管公益信託パン・パシフィック・ファンド ほか申請中

8. 後援 (予定・一部昨年度まで実績あり)

外務省／文化庁／東京都教育委員会／東京私立中学高等学校協会／
川崎市教育委員会／在日各国大使館ほか

9. 協賛 (予定・昨年度まで実績あり)

学校法人実践女子学園／学校法人土浦日本大学学園
国際ソロプチミスト東京・東／株式会社ミキハウス子育て総研／栄陽子留学研究所／
株式会社アイウェア・海外・帰国子女専門機関 JOBA／有限会社権／株式会社学秀舎／ほか

10. 協力 (予定・一部昨年度実績あり)

アメリカ合衆国: JLSF Aurora Foundation／在ロサンゼルス日本国総領事館／全米日本語教師会
インドネシア共和国: 国際交流基金ジャカルタ日本文化センター
英国: 英国日本語教師会／国際交流基金／在英国日本国大使館／JOBA LONDON
オーストラリア連邦: JSA Committee, Australia
カナダ: Canadian Study Tours／Japanese International language School
カンボジア: カンボジア大使館／カンボジア日本語教師の会／NPO 法人 ASIA 言語文化交流協会
シンガポール共和国: シンガポール日本大使館／JOBA SINGAPORE, 大韓民国: 同徳女子大学校
中華人民共和国: 国際協力事業団／JOBA BEIJING, 香港: 香港日本語教育研究会
ニュージーランド: Dunedin-Otaru Sister City Committee／V.I.P. International Travel
ブラジル連邦共和国: ブラジル日本語センター, ポーランド共和国: University of Warsaw
マレーシア: 国際交流基金, ロシア連邦: 在ロシア日本大使館／CIS 日本語教師会
その他: 昭和女子大学大学院／日産自動車株式会社／アトリエ山本美智代／高崎乃理子／
All Nippon Airways (米国, シンガポール現地法人)／ANA World Tours (Europe) (英国現地法人) ほか

11. 日本語スピーチコンテスト実行委員会 (予定)

実行委員長: 小倉 清司 (NPO 法人 E.G.G. 理事, 元川崎市立日吉中学校 校長)

実行委員: 川島 由夫 (元都立国際高等学校 校長)

栄 陽子 (栄陽子留学研究所 所長) / 杉山 嘉尚 (日本大学国際関係学部 教授)

高見澤 孟 (昭和女子大学大学院 教授)

豊田 邦裕 (NPO 法人 E.G.G. 理事, 株式会社アイウェア 代表取締役)

山本 美智代 (美術作家) / 渡辺 範夫 (NPO 法人 E.G.G. 理事, 有限会社権 取締役)

II. 第13回海外高校生による日本語スピーチコンテスト概要

1. 日程と会場

- ・開催会場: 実践女子学園中学校・高等学校(東京都渋谷区東 1-1-11)
- ・開催日時: 平成20年7月20日(日) 午後1時30分～5時 (開場午後1時)

2. 参加者

- ・出場者: 主催団体が参加国より招聘する16名(前頁参照)
- ・観覧者: 東京都および川崎市の中・高校生を中心に一般より募集を行う約500名(参加費無料)

3. コンテスト内容と審査

- ・出場者発表内容: 自由にテーマを設定した日本語でのスピーチ 5分間
審査委員長による日本語でのインタビュー 3分間
- ・審査とプライズ: 審査委員会が上記の発表内容を審査し、最優秀賞, 優秀賞などを決定。
その他、観覧者の投票による会場特別賞あり。

4. JSA 交流パーティー

- ・日時: 平成20年7月20日(日)午後5時30分～7時30分
- ・場所: 実践女子学園中学校・高等学校
- ・参加者: コンテスト出場者16名および観覧者約100名(参加費学生1,000円, 大人3,000円)
- ・内容: コンテストの出場者と観覧者がお互いに交流を楽しむことができる、立食形式のパーティー。出場者によるナショナル・プレゼンテーションの時間等により、このパーティーに参加するだけで JSA 異文化交流プログラムの魅力を体験すること可能。

5. 日本語スピーチコンテスト審査委員会 (予定)

- 審査委員長: 高見澤 孟(昭和女子大学大学院 教授)
- 審査委員: 小倉 清司(元川崎市立日吉中学校 校長) / 川島 由夫(元都立国際高等学校 校長)
小正 和彦(NPO 法人 E.G.G. 理事, 横浜市立つつじヶ丘小学校校長)
斉藤 隆(元川崎市麻生区 区長) / 栄 陽子(栄陽子留学研究所 所長)
杉山 嘉尚(日本大学国際関係学部 教授) / 杉田 修二(川崎市立大師中学校 校長)
藤谷 克己(元英国大使館 日本語講師)

III. JSA 異文化交流プログラム・日本語イマージョンプログラム概要

1. 日程と会場

- ・開催場所: 神奈川県川崎市内・東京都内にて予定
- ・開催日時: 平成20年7月21日(月)～7月25日(金)

2. 参加者

- ・コンテスト出場者: 16名
- ・国内青少年: 東京都および川崎市の中・高校生を中心に一般より募集を行う32名(参加費有料)

3. プログラム内容

JSA 異文化交流プログラムおよび日本語イマージョンプログラムでは、参加者それぞれが日本語を共通言語として異文化を学びあい、国境を越えた友情を育むことを目的としてスケジュールが組まれています。同時に、コンテスト出場者の日本語能力がさらに向上し、日本青少年とともに日本文化への興味・理解がより深まるよう企画がなされています。

IV. スケジュール(予定)

日程		午前	午後	夜	宿泊施設	
	7月18日	金	コンテスト出場者 到着・宿泊施設チェックイン		レセプション	川崎国際交流 センターホテル
	7月19日	土	JSA オリエンテーション (事業趣旨説明・行程案内)	日本語ワークショップ 周辺散策	コンテスト・パーティー準備	
	7月20日	日	コンテスト リハーサル	スピーチコンテスト 国際大会開催	JSA 交流パーティー開催	川崎市 青少年の家
異文化交流プログラム	7月21日	月	オリエンテーション アイスブレイク	スポーツ	休憩	
	7月22日	火	文化比較プロジェクト	文化比較プロジェクト	キャンプ ファイアー 花火	
	7月23日	水	川崎市内観光 東芝科学館・岡本美術館など		温泉体験	
	7月24日	木	文化比較プロジェクト	学習塾体験 (学秀舎)	なし	
	7月25日	金	思い出画集作り	プログラム総括	フェアウェル パーティー	
	7月26日	土	宿泊施設チェックアウト・帰国			

V. ボランティア活動について

JSA 事業を手助けしてくれるボランティアを募集します。より多くの方々が JSA の準備・運営に関わることにより、事務局の業務と役割が補完されるだけに留まらず、ボランティアによる時間と場所にとらわれない新たな考えや見方、その先駆性や革新性が JSA 事業をより豊かにし、それを充実させることを目的とします。

▼ 募集対象と活動内容・期間

- ・事務局スタッフ
対象: 大学生以上の男女(条件により高校生の男女も可)
内容: JSA 異文化交流プログラムの企画、準備、進行管理など
期間: 平成 19 年 10 月より平成 20 年 9 月まで
- ・コンテストスタッフ
対象: 高校生以上の男女
内容: JSA 国際大会での司会、受付、設営、案内、撮影など
期間: 平成 20 年 6 月より平成 20 年 9 月まで

▼ 応募方法

メールまたは Fax にて下記の事項を明記の上、JSA 事務局までお申し込みください。
面接の上、採用を決定させていただきます。

1.氏名 2.年齢 3.性別 4.学校名 5.学年 6.住所 7.電話番号 8.E メールアドレス 9.応募動機

▼ ボランティア活動の証明

活動に関しては、希望があれば次の文書により記録を残すとともに、JSA 実行委員会が証明をします。

1.ボランティア活動証明書 2.コンテスト時に配布のプログラム冊子 3.事業報告書

VI. 川崎市での取り組みについて

国際理解教育を積極的に推進し、その質を高める川崎市立中学校教育研究会国際教育部会の同教育実践の機会として、JSA 異文化交流プログラムのなかで、研究会員とコンテスト出場者との意見交換会を行う。それにより、同市の青少年がより本事業の趣旨にあるような国際交流の重要性に気付き、相互理解の実践がなされるようになることを目指す。

また、特に川崎市内での事業活動に関しては、国際理解教育を中心に活動を行う橘高校ならびに中学校で、本事業の趣旨に興味を持つ生徒を中心にボランティア活動を要請する。

VII. これまでの事業実績

本事業は、1995年に日本語スピーチコンテスト実行委員会の主催により海外で日本語を学習している高校生を対象に、世界5カ国から8名の出場者を招いて始めました。以来、合計で17の国と地域から137名の高校生を招聘し、国内外からの多大な理解と協力のもとに事業を継続しています。

VIII. 賛助会員・ご寄付・ご協賛のお願い

私ども特定非営利活動法人エデュケーション ガーディアンシップ グループ(NPO 法人 E.G.G.)は、教育・文化に関する事業及び調査研究・開発等を行い、もって、青少年の育成に寄与するとともに我が国及び世界の教育・文化の向上と発展に貢献することを目的として設立されました。その主な活動である本事業は今回で14年目を迎え、海外の日本語学習者や日本の青少年にとっての稀有な機会であるとして多くの支援・声援を受けながら、事業の拡大と継続を続けています。本事業は多くのみなさまからのご協力によって成り立っています。若い世代の国際交流の機会を今後更に発展させていきますよう、何卒ご理解とご支援のほどお願い申し上げます。

◎継続したご協力をいただける方は、賛助会員としてご入会ください。

個人の方 年会費 10,000円(学生は3,000円)

団体の方 事務局までご相談ください

◎第13回事業開催にご協力をいただける方は、ご寄付・ご協賛をお願いいたします。

個人の方 一口 10,000円から

団体の方 事務局までご相談下さい

▼ 賛助会員費・ご寄付・ご協賛金振込み口座

銀行名: 三菱東京UFJ銀行 長原支店(119)

口座番号: 普通口座 0952327

口座名義: EGG

SWIFT CODE : BOTKJPJT

IX. 連絡先

特定非営利活動法人エデュケーション ガーディアンシップ グループ(NPO 法人 E.G.G.)

日本語スピーチコンテスト(JSA)実行委員会 事務局 山口 真宏, 渡辺 範夫, 羽賀 正弘

〒145-0064 東京都大田区上池台 3-39-9 JOBA ガーディアンシップセンター内

TEL: 03-5754-2240 FAX: 03-5754-2241

E-Mail: jsainfo@iware.ne.jp Website: <http://www.iware.ne.jp/jsa/>